

# クロモンアメバチ

ハチ目ヒメバチ科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

*Dicamptus nigropictus* (Matsumura)

国カテゴリー

なし

## 選定理由

日本全土に広く分布しているようであるが、個体数は少なく、稀である。

## 形態

体長は約20mmで、体色は茶褐色（鉛色）をしており、第3腹節に黒い紋があるのが特徴である。翅は透明であるが、縁紋部は後縁を除いて黄色をしている。

## 国内分布

栃木県、石川県、岐阜県、愛知県、京都府、愛媛県、福岡県、鹿児島県（奄美大島）、沖縄県にて採集されている。

## 県内分布

白山市の舟岡山、宝達志水町にて採集記録がある。

## 生態

マツカレハに寄生することが知られており、灯火で採集されている。

## 生息地の条件

マツなどの針葉樹林の発達した地域に生息する。

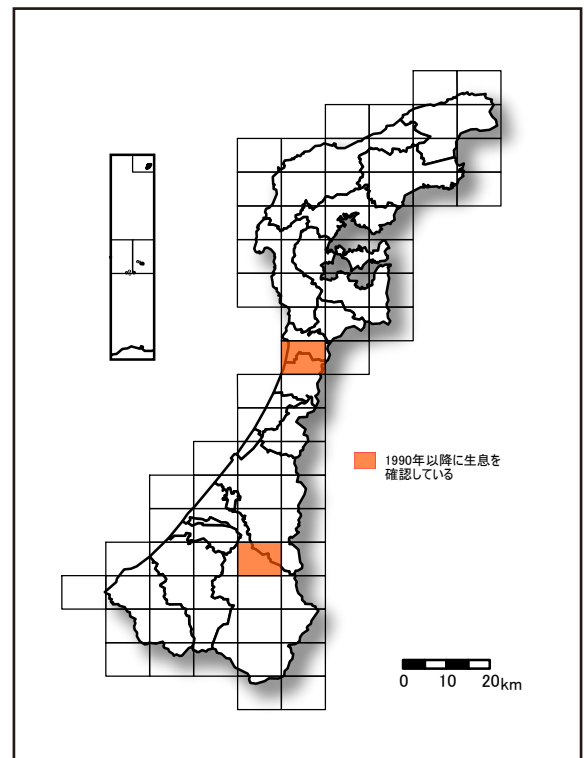
## 生存の危機

マツの害虫駆除のための薬剤散布によって、本種の生存が危ぶまれる。(A)

## 参考文献

富樫一次 1998. ハチ目. 石川県の昆虫 : 276. 石川県自然保護課.  
平嶋義宏ほか 2008. 新訂 原色昆虫大図鑑 第三巻 : 512. 北隆館. 東京.

写真（図）はありません。



県内の分布